

佐渡市立両津小学校 アスベスト健康対策等 専門会議 ニュース

令和3年2月1日発行 **第12号**

- Index
1. 第18回専門会議の内容について
 2. 健康リスク・心理相談の日程について
 3. 本人への通知方法・送付先の確認について

発行：佐渡市立両津小学校アスベスト健康対策等専門会議

事務局：佐渡市教育委員会学校教育課 学事係 〒952-8501 佐渡市両津湊198番地

Tel. 0259-58-7355 Fax. 0259-58-7352 E-mail k-gakko@city.sado.niigata.jp

URL https://www.city.sado.niigata.jp/topics/ryotu_asbestos/news/index.shtml

ご不明な点や、ご意見・ご要望等がございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。

1. 第18回専門会議の内容について



令和2年8月29日（土）に標記会議が開催されました。今回は感染症拡大防止のためインターネットを利用した会議となりました。

会議に先立って健康リスク・心理相談についてご案内しましたが、申し込みはありませんでした。

2. 健康リスク・心理相談の日程について

来年度の相談予定日をお知らせします。（通知を希望された方には改めて通知します。）

開催日	開催時間	相談場所	健康リスク 相談担当	心理相談 担当	申し込み期限
令和3年 8月28日（土）	午後1時 ～3時	教育委員会 応接室、第1会 議室（予定）	名取委員	仲田委員	令和3年 8月2日（月）

3. 本人への通知方法・送付先の確認について

平成27年度に実施したアンケートにおいて通知希望の有無と希望する送付先（本人、保護者、本人と保護者のいずれか）をお聞きし、以降、希望された通知方法で通知しています。（アンケート回収率は25%）（アンケート未提出の場合は保護者に送付）

令和元年度末には当時の児童全員が成人に達しています。現在、通知の送付先の大半を保護者あてとしています（送付した175通のうち、本人あては1通、保護者あては174通）が、成人であるご本人の意向確認が重要であり、ご本人あてに通知するのが適当であると考えています。

つきましては、後ほどご本人から送付先と通知方法をお答えいただく文書をお送りしますので、ご回答くださいますようお願いいたします。

アスベスト（石綿）含有建材 と 危険性 委員 名取雄司

石綿含有建材 写真1は民家と後ろに工場が、写真2は1軒の民家、写真3には天井があります。典型的な石綿含有建材が使用されているのですが、どこだかわかりますか？

写真1



写真2



写真3

写真1は、工場の屋根のスレートを「**波型スレート**」と言い石綿含有建材の典型です。工場・駅舎・倉庫・畜舎の屋根や壁に見かけ、EU が石綿を全面禁止とした製品として知られます。民家の黒い屋根は、商品名の「コロニアル」「カラベスト」の方が有名ですが、石綿含有建材です。**写真2**の民家の白い壁は「**サイディング**」とされる外壁材で、石綿含有建材の典型です。民家の赤い屋根も、写真1と同等の石綿含有建材ですね。**写真3**は、天井材で岩綿吸音板という製品です。天井を見上げると色々な石綿含有建材に出会います。

アスベストの危険性

肺の奥に入る物質は眼に見えないサイズ。石綿繊維は直径0.2～3 μm と細く、無味無臭で飛散に気づきません。眼でみる石綿含有建材の知識を少しもっている事が大事で、改築や解体、震災の際に石綿を無造作に壊してる際に気づけます。国土交通省の「眼で見るアスベスト建材（第2版）」(https://www.mlit.go.jp/kisha/kisha08/01/010425_3/01.pdf)等の写真が多いWEBも増加しています。スマホからみて少し知るようにしておきましょう。

危険である理由は二つあります。一つ目は、中皮腫や肺がん等のアスベストが原因の病気を、40年前後してから発症する場合は極めて稀ですが、あることです。佐渡市両津小の報告では、発症する確率は高い濃度の推定の場合は100万人で4.4人とされています。

二つ目は、2020年でも日本の改築・解体工事前の石綿含有調査・終了検査は不十分とされています。2020年大気汚染防止法と石綿則が強化されましたが、欧米や韓国の内容より不十分でもっと強化をと環境省には数百件単位でパブリックコメントが寄せられました。残念ですが私たちは、改築・解体・震災時に石綿に注意しないといけない国に住んでいるといえるのです。